

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
 担当名: 補修担当
 内線: 875105

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P18	道路環境整備費		一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	道路環境整備費		
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法		針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	9, 11, 13
					分野施策	0903	埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	9-1, 11-7, 13-1
1 事業概要 道路の側溝整備、雑草刈払い、植樹帯の管理、除雪等を実施することにより、安心・安全な道路交通を確立し、快適な道路環境を維持する。 道路環境維持 △5,453千円 事務費の節減等による減額補正			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 側溝整備 側溝未整備箇所における側溝の新設、側溝破損箇所の修繕、排水施設の改修、冠水感知センサーおよび警報装置の設置等を行う。 イ 道路環境維持 防草対策、雑草刈払い、植樹帯の管理、路面清掃、除雪等を行う。 ウ 保守点検 アンダーパス部の雨水排水ポンプ等の保守点検を行う。 エ 県営渡船維持管理負担金 主要地方道熊谷館林線 赤岩渡船の維持管理負担金。 事務費の節減等による減額補正 △5,453千円 (2) 事業計画 ア 側溝整備 一般国道254号(小川町)外34箇所 イ 道路環境維持 県内全域 ウ 保守点検 県内全域 (3) 事業効果 道路環境を維持管理することで交通の安全を確保するとともに、道路利用者及び沿道居住者の生活環境の保全を図る。 (4) その他 負担対象: 主要地方道熊谷館林線(赤岩渡船) 対象経費: 赤岩渡船の運営に要する経費 負担率: 1/2 相手方: 群馬県 工期: 平成4年度～						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率90% 交付税措置なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.63人=24,985千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入	県債					
決定額	△5,453			△2,000			△3,453	4,480,916	
現計額	4,486,369	100,000	5,000	1,162,000			3,219,369		

事業内訳書

事業名	道路環境整備費		
単位事業名	道路環境維持（事務費）	予算額	△ 5,453千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△2,000	—	県単独道路建設事業債
一般財源	△3,453	—	
合計	△5,453	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△882	—	事務費の節減等による減
需用費	△1,800	—	事務費の節減等による減
役務費	△2,771	—	事務費の節減等による減
合計	△5,453	—	